

製品名: PLK1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21126**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:68kD;Observed MW:68kD

抗原情報

遺伝子名	PLK1
別名	Serine/threonine-protein kinase PLK1;Polo-like kinase 1;PLK-1;Serine/threonine-protein kinase 13;STPK13;
遺伝子 ID	5347.0
SwissProt ID	P53350
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

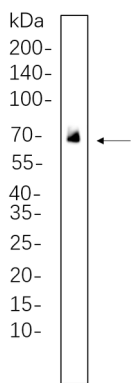
背景

細胞局在: 核。この遺伝子によってコードされるセリン/スレオニンタンパク質キナーゼは、CDC5/Polo サブファミリーに属します。有糸分裂期に高発現し、多くの種類の癌において高発現が認められます。癌細胞におけるこのタンパク質の枯渇は、細胞増殖を劇的に抑制し、アポトーシスを誘導することから、癌治療の標的となっています。[RefSeq 提供、2015 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



U-14 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを PLK1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。